

「たよりない現実、この世界の在りか」展

開催のお知らせ

資生堂ギャラリーでは、2014年7月18日（金）から8月22日（金）まで、現代芸術活動チーム目【め】による「たよりない現実、この世界の在りか」展を開催します。

目【め】は、アーティスト荒神明香、wah documentらによって組織された現代芸術活動チームです。一般募集したアート作品のアイデアを実現に移す表現活動体 wah document のメンバーである南川憲こと増井宏文が、荒神のアイデアを実現すべく2012年より活動を始めました。2013年に瀬戸内国際芸術祭のプロジェクトとして行った「迷路のまち～変幻自在の路地空間～」では、空き家を改装して室内にいくつもの壁やドアを配置することで異空間を演出し、大きな話題となりました。また同年秋からは、宇都宮美術館の館外プロジェクトとして、市民と共に、大きなおじさんの顔の立体物を屋外に浮かべることがをめぐす「おじさんの顔が空に浮かぶ日」が進行中です。2014年の三菱地所アルティウムでの個展「状況の配列」では、ギャラリーを倉庫のような空間に仕立てて様々な仕掛けを施しました。

目【め】として東京で初めてとなる本展では、資生堂ギャラリーを異空間に変容させる新作インスタレーションを発表します。本作は荒神が5歳の頃、幼稚園の体操の時間に寝転がって空を見ていた時、だんだん空に落ちてしまいそうな感覚に陥り、周りの友だちの体が地面にくっついているのを確かめた体験がきっかけとなっています。荒神はこの時に「たった2本の足の、しかも靴の裏側だけを地面にへばりつかせているだけで、この地点に身体を留め続けることが困難だと感じた」と言います。私たちは重力のある世界で当たり前のように暮らしていますが、子供の頃、地球が丸いと聞いて落ちることなく留まっていられるのを不思議に思った経験は、荒神だけでなく誰にでもあるでしょう。また地球が自転しながら太陽の周りを公転していることを思い起こせば、私たちは一瞬たりとも同じ場所にいることはないのです。普段意識しないこうした視点から自分の存在を捉え、と、広大な宇宙空間に引き込まれずにここに存在していることは実に不可思議です。しかし、こうした状況こそが現実であると言えるでしょう。

本展では、そんな「たよりない現実」に目を向ける機会として、どこかで見たことのあるような室内空間がギャラリーの中に出現します。観客はそれを体感する中で、自らの記憶と重ね合わせつつも、ある立体的な仕掛けによって次第に違和感を感じることでしょう。その時の違和感は、荒神が幼い頃、空を見上げた時の感覚と同じようなものかもしれません。観客の身体感覚を揺るがせ、私たちが住む「この世界の在りか」について想像力を開かせる体感型の展示にぜひご期待ください。

■ 「たよりない現実、この世界の在りか」展 開催要項

主催: 株式会社 資生堂

会期: 2014年7月18日(金)～8月22日(金)

会場: 資生堂ギャラリー

〒104-0061 東京都中央区銀座 8-8-3 東京銀座資生堂ビル地下1階

tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951 URL: <http://www.shiseidogroup.jp/gallery> (資生堂ギャラリー)

平日 11:00～19:00 日・祝 11:00～18:00 毎週月曜休 (月曜日が休日にあたる場合も休館)

入場無料

■目【め】略歴

アーティスト荒神明香、wah document らによって組織された現代芸術活動チーム。

2012 年より活動を開始。鑑賞者の「目」を道連れに、未だみぬ世界の果てへ直感的に意識を運ぶ作品を構想する。

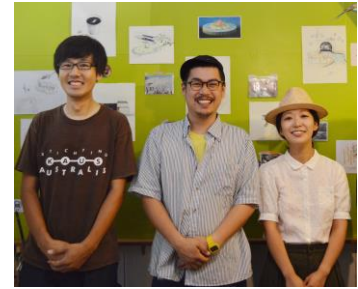
2012 年 すみだ川アートプロジェクト「サイトスペシフィックナイトサファリ」／墨田川、東京

2013 年 瀬戸内国際芸術祭「迷路のまち～変幻自在の路地空間～」／小豆島、香川

2013 年 「FICTIONAL SCAPER」／象の鼻テラス、神奈川

2013 年 宇都宮美術館 館外プロジェクト「おじさんの顔が空に浮かぶ日」／宇都宮美術館、栃木

2014 年 「状況の配列」／三菱地所アルティアム、福岡



■目【め】スタッフ略歴

□ディレクター

南川憲二 (みなみがわけんじ)

1979 年 大阪生まれ。埼玉在住。2009 年 東京芸術大学大学院美術研究科修了。

2006 年1月に一般募集したアート作品のアイデアを実現に移す表現活動wah document(わうどきゅめんと)を起ち上げ、各地で活動を展開。

2009 年 すみだリバーサイドホールギャラリー「すみだ川のおもしろい」／東京

2012 年 水と土の芸術祭「おもしろ半分制作所」／新潟

□アーティスト

荒神明香 (こうじんはるか)

1983 年 広島生まれ。埼玉在住。2009 年 東京芸術大学大学院美術研究科修了。

アメリカ、ブラジルなど、国内外で作品を発表。日常の風景から直感的に抽出した「異空間」を、美術館等の展示空間内で現象として再構築するインスタレーション作品を展開。

2008 年 「ライフがフォームになるとき」／サンパウロ近代美術館、サンパウロ

2011 年 「建築、アートがつくりだす新しい環境-これからの“感じ”」／東京都現代美術館、東京

2013 年 瀬戸内国際芸術祭「コンタクトレンズ」、「リフレクトゥ」／犬島、岡山

□制作

増井宏文 (ますいひろふみ)

1980 年 滋賀生まれ。埼玉在住。2008 年 佛教大学教育学部資格課程修了。2009 年～京都造形芸術大学非常勤講師。2006 年11月からwah document 運営メンバーとして幅広い現場制作を行う。

■ 関連企画

目【め】によるギャラリートーク

日時: 2014 年 8 月 3 日(日) 14:00-16:00

会場: ワード資生堂(東京銀座資生堂ビル 9 階)

定員: 60 名 参加費無料(お申込み多数の場合は抽選となります)

お問い合わせ: 資生堂ギャラリー tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951

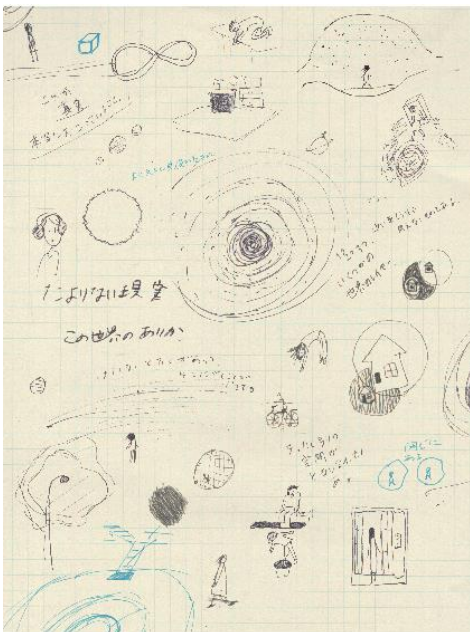
■参考写真



展覧会用コラージュ
2014



展覧会用ドローイング
2014



展覧会用ドローイング
2014

■ 写真資料請求は下記までお願いします。
資生堂ギャラリー 担当:永田・大橋
tel. 03-3572-3901 fax. 03-3572-3951
(11:00~18:00 月曜休)
e-mail: gallery@to.shiseido.co.jp

■ 本展に関するお問い合わせは下記までお願いします。
資生堂 企業文化部 担当:大竹
tel. 03-3575-5432 fax. 03-3575-5429
(10:00~17:00 土日祝休)
e-mail: gallery@to.shiseido.co.jp